

土地改良区を元気にする情報紙！



水土里ネット パワーアップナビ



目次

(写真) おやま田んぼアート (渡良瀬遊水地会場)

- 合併後を訪ねて 水土里ネット鬼怒川右岸(鬼怒川右岸土地改良区)
- 市貝町土地改良区・小貝川中部土地改良区合併予備契約書調印式
- 平成29年度とちぎスマート土地利用型農業現地研修会(第1回)
- 思川西部土地改良区のホームページが開設されました

2017/9

Vol. 11

TAKE FREE

合併後を訪ねて

このコーナーでは、合併に至るきっかけや合併後の土地改良区運営について紹介します。

水土里ネット鬼怒川右岸
(鬼怒川右岸土地改良区)

所在地：宇都宮市石井町2459-28
設立：平成18年4月1日
地区面積：816ha
組合員数：789名

水土里ネット鬼怒川右岸は、平成29年2月に水土里ネット五斗内と合併し、新たな土地改良区運営をスタートさせました。

現在は、総代55名、役員13名（理事10名、監事3名）、職員2名の体制で土地改良区の運営に取り組んでいます。

今回は、中里義弘副理事長、田崎哲夫理事（旧水土里ネット五斗内理事長）、石塚英好事務局長から水土里ネット鬼怒川右岸の合併についてお話を伺いました。



合併の経緯や合併後の運営についてお話しする石塚事務局長（写真左）、中里副理事長（写真右：左）、田崎理事（写真右：右）

◆合併に至った経緯を教えてください。

⇒鬼怒川右岸土地改良区は、平成18年4月1日に石井川土地改良区と木代用土地改良区が合併し設立されました。

一方、五斗内土地改良区は、昭和27年3月31日に用水施設の維持管理を目的として設立されましたが、今後、土地改良施設の維持管理費の増加が懸念されておりました。

こうした背景から、合併の合意形成に苦慮しな

がらも、組合員が安定した営農ができるよう、用水の確保や施設の維持管理体制の強化を求めて合併に至りました。

◆合併するにあたり、特に重視したことはありますか？

⇒**集落単位での話し合いの場を設けました。**合併推進協議会等での話し合いをスムーズに進めるために、何度も会議を開催し地元の合意形成を図りました。



合併予備契約書調印式の様子（平成28年10月19日）

◆合併後、業務で苦労した場面はありますか？

⇒**賦課金等の徴収に係る業務に苦労しました。**旧五斗内土地改良区組合員の口座振替手続きを行うとともに、旧鬼怒川右岸土地改良区と旧五斗内土地改良区との重複組合員の整理を行うなど、6月に賦課通知書を発送するために相当な労力を費やしました。

しかしその結果、**重複組合員にとっては賦課金納入先が一本化された**ことなどのメリットもありました。

◆現在事務局ではどのような業務を行っていますか。

⇒組合員名簿や土地原簿など必要不可欠な帳簿類を整理しています。実態を帳簿類に反映させると同時に、今後の事務効率化のために**帳簿類の電子データ化も行っています。**

◆これから土地改良区をどのように運営していきたいですか？

⇒当土地改良区は、土地改良施設の維持管理、農業用水の配水などをメインに実施しておりますが、施設の老朽化に伴う維持管理費の増加、土地持ち非農家の増加による集落機能の低下などを受け、組合員の維持管理労力の負担が増加傾向にあります。

このようなことから、組合員の声を聞き、行政や地域との連携を深めながら、効果的な維持管理事業の推進及び効率的な運営を図っていききたいと考えています。



市貝町土地改良区・小貝川中部土地改良区 合併予備契約書調印式

市貝町土地改良区と小貝川中部土地改良区の合併予備契約書調印式が平成29年2月24日に市貝町土地改良区会議室で行われました。

調印式には、市貝町土地改良区藤平理事長及び小貝川中部土地改良区仲山理事長、また立会人として入野町長、芳賀農業振興事務所田中所長が出席しました。

行政を単位としたこの合併により、今年度12月には受益面積828.8ha、組合員1,103人規模の市貝町土地改良区が誕生する予定です。



県からのお知らせ

■平成29年度とちぎスマート土地利用型農業現地研修会（第1回）



5月22日、下野市磯部地内のスーパー大区画実証ほ場（2.6ha）において、とちぎスマート土地利用型農業現地研修会が行われました。

第1回研修会は農作業の自動化技術をテーマとして開催されました。**無人トラクターによる農道移動や代かき作業、スマートフォンを使用した圃場水管理システムの実演**が行われ、多くの農業関係者が参加しました。

これらの情報通信技術（ICT）導入によって、近い将来、**農業の省力化や生産性の向上による収益増につながる**ことが期待されています。



無人で動くトラクター



水位などを測るセンサーがついた給水バルブ

土地改良区に対する地域住民の理解促進へ

思川西部土地改良区のホームページが開設されました



平成29年7月、思川西部土地改良区がホームページを開設しました。

ホームページでは実施中の事業や田んぼアートなど、土地改良区が取り組んでいる活動について掲載しています。また、組合員資格得喪などの手続きに必要な書類についても簡単にダウンロードできるようになっています。

また、ホームページは水土里ネット専用サーバーを利用しており、掲載情報の更新も簡単です。詳しくは水土里ネットとちぎ総務課へお問い合わせください。

◆ミニ情報

県ではとちぎ土地改良区アクションプランにおいて、農地や水路などの**多面的機能**と、それらを管理する**土地改良区の役割**について**広く情報発信**するため、土地改良区にホームページの開設を促しています。



お問合せ先

水土里ネットとちぎ総務課

TEL028-660-5701 FAX028-660-5711

E-mail soumu@tcgdoren.or.jp

～編集後記～

鬼怒川右岸土地改良区の役職員の皆様、御協力ありがとうございました。紙面をお借りして、心より感謝申し上げます。

県では、今後とも分かりやすい紙面づくりを心掛けて参りますので、御感想や御意見等がありましたら、下記までお寄せください。